

# 令和8年度公開プロセス結果（概略版）

府省庁名 国土交通省

事業名 まち再生出資事業（基金）

## 事業の概要

市町村が作成する都市再生整備計画等の区域内にて施行される民間都市開発事業のうち、国土交通大臣の認定を受けた優良なまちづくり事業に対して、民間都市開発推進機構が出資等による支援を実施。

## 公開プロセスにおいて踏まえられた「点検の視点」※

※「租税特別措置・補助金見直しに関する関係閣僚等及び副大臣会議（第2回）」において示された、国民からのご提案を踏まえた各府省庁における自己点検の視点。  
（参考）[各府省庁における要求・要望に向けた自己点検](#)

- 効果検証を強化し、成果に基づく制度運用へ転換すべき
- 一定期間ごとに成果指標（KPI）等を検証し、資金配分に反映すべき

## 有識者からの主な指摘事項

- 都市再生という本事業の目的に基づくアウトカム及びロジックと、国の資金の効率的利用の観点に基づくアウトカム及びロジックは異なるはずであり、それぞれで効果発現経路を考えていくべき。
- 民間都市開発推進機構を通じた政策金融の意義は理解し賛同。他方、短期・中期・長期アウトカムの指標については、公共施設の整備、まちのにぎわい・満足度、民都機構を通じたファイナンスの視点等複数の線形で効果発現経路を検討し、ロジックモデルを作成することが重要。また、長期アウトカムについては、デフォルトに至らないまでも、ファイナンスはしたが不成功、不採算な事例の把握をどうするかも、今後検討していくべき。
- これまでの事業環境下においては、現行の短期～長期のアウトカムは適切であったと考える。ただし、昨年来環境が激変し、難しい案件が増えると考えられるので、今後は、よりリスクをとって誘発係数を緩めるか償還期間を長めに取ることが必要になる。